



読書活動への扉を開く！

No.98

桑村小学校令和6年2月29日 文責 渡邊

「読書活動推進リーダー」の活躍に感謝!! 桑っ子が主役となる学校経営を目指して

「読書活動推進リーダー」は、令和4年度に校長の直属のプロジェクト・チームとして立ち上げました。「豊かな感性」の育成を目指すには、本校の強みである自然を生かした体験活動と読書活動をつなぐことが大切であることから、読書活動をいかに推進していくのが課題となりました。そこで、校長は、読み聞かせでお世話になっている鈴木さんとともに、6年生を対象に「読書講座」を開講し、読書の魅力とその効果について話しました。参加した6年生は、当初、校長とともに読書活動を推進するという活動に戸惑いが見られましたが、自分たちの学校は自分たちで創るという意識をもってくれるようになり、「読書講座」に参加した子供から次のような感想をいただきました。

わたしはこの話を聞いて、本はとても大切だし、それに将来にもつながると思いました。たしかに長い文と向き合うのは難しいと思いましたが、校長先生の話を聞いて(本を読むことが苦手な人も好きな人もいるな)と思い、本を読むことが苦手であったわたしは、校長先生がたくさんの本とめぐり合わせてくれたので、本が好きになりました。校長先生ありがとうございます。わたしは「読書活動推進リーダー」になろうと思います。昨年の6年生が読書活動推進リーダーになって「エンジョイ読書」を広めたからです。私もやって桑っ子のみんに読書の楽しさを伝えたいです。

令和4年度は、7名の6年生がリーダーとして参加しました。そして、令和5年度は、参加する子供たちの枠を第5学年にも広げ、6名の5年生、8名の6年生でプロジェクト・チームを編成し、読書活動の推進に取り組みました。



【リーダー会議】



【6年生:全校児童を前に発表】



【5年生:全校児童を前に発表】



【賞状の贈呈】



【5年生のリーダー】



【6年生のリーダー】

上の写真は、朝会での表彰の様子です。みんな笑顔で賞状を受け取りました。桑っ子のリーダーの皆さん、読書活動の推進を校長先生たちと一緒に取り組んでくれてありがとう。桑村小学校は皆さんの大切な学校です。どうかこれからも自分たちで感じ、考えて、行動して行ってください。そして、この活動がこれからも発展的に持続していくことを願っています。